

5 2018年

wish times

先輩の大学生活を「取材」してみた。

半田竜樹ーあすびと福島

今泉勇人ー鵬志会

高木彩名ー日本テレビ報道局国際部

村上奈那ーBRILLIANT PINKS

橋本匠平ー早稲田大学ヨット部

→早稲田セイリング

寺本美結ーDEAR Asia Limited

霜野莉沙ーOVAL JAPAN

山下未来ー早稲田大学放送研究会

未来の「私」にはどんな色が似合う？

福島でお世話になっていた人たちのために、自分に何かできることはないか

半田竜樹



福島県南相馬市で街おこし

きっかけは？

僕は仙台市出身なのですが、「あすびと福島*」という一般社団法人が主催していた、合宿形式のプロジェクトに参加したことがきっかけでした。高校生、大学生、社会人を集めて何かソーシャルイノベーションを起こせないか、合宿形式でコンペをするという内容でした。

あすびと福島・・？

はい。福島県南相馬市の出身で、東京電力の元執行役員を務めていた方がいらっしゃったのですが、原発事故があってその方の家も避難地域に指定されてしまったんです。事故があった半年前に退社されていたのですが、そこで地元の子供たちのために何か自分にできることはないか、という思いで始まったのがこの一般社団法人。企業の社員研修を行い、そこで得た収益で地元に関わりのある子供達に教育を提供しようという取り組みです。

どうして今の活動をやることに？

大学生向けのプログラムでお世話になっていたのですが、あまり力になれるような案が出せず、、どうしようかなと思ったのですが、そのままインターンをさせていただくことになりました。夏休みの間住み込みでやっていたのですが、その時に地元の子供たちと交流していて、「この辺りには娯楽がない」という話になって。どうせやるなら娯楽をやってほしい、と。それで調べていたら登録文化財の朝日座という、20年前に廃館になった大正時代からの映画館があることを知ったんです。それを地域の方が継続して管理し、月1くらいで上映してしていました。コンタクトをとってみたところ、承諾してくれました。

*あすびと福島

長期を要する福島の復興のために、次代を担う若い社会起業家＝「福島型アントレプレナー」の早期育成に取り組んでいる一般社団法人

最初は映画を撮り直したりして、人を呼び込むイベントを考えていたんです。ただなかなか技術的にも機材的にも厳しいところがあって、しかもあんまり斬新な感じもないので、

で、その後第二弾でVRの話が出てきました。実際VRの方はうまくいっていたんですが、もう一度原点に振り返りて見ました。

僕らがやりたかったのは、娯楽を通じて地元の子供たちと全国から集まって来た人たち、また僕たち若い世代のと上の世代の繋がりを作ること。寄付も多かったり、全国からいろんな人が集まって一見盛り上がっている地域のように見えるけど、実際地元の子供達にはあまり知名度がなくお互いにほとんど関わりがない状況でした。

それで今やろうとしているのが、リアル脱出ゲームです。建物自体は大正時代からのもので、もともと芝居小屋だったのを、戦後まもなく映画館に改築したこともあって、中では通路が迷路みたいになってるんですよ。それを使って脱出ゲームを開催しようと考えていて、今はちょうどその準備を進めているところです。メンバーのほとんどが早稲田にいますので、顔合わせでミーティングをしています。遠隔のメンバーとはスカイプで話し合いをしています。

活動が続けられるモチベーションは？

純粹にお世話になっていた人たちのために、自分に何かできることはないかと思う気持ちが大きいですね。企画する僕たち自身も楽しいですし、それで現地の人たちも一緒に楽しんでもらえるなら何よりです。

何か伝えたいことはありますか？

一緒に脱出ゲームの謎作りをしてくれる人を募集しています。ぜひ興味のある人はぜひ声をかけてください！

連絡先→mi.rise.fukushima@gmail.com

FB→<https://www.facebook.com/p-g/mi.rise.fukushima/about/>

謎とワクワクと一緒に作りませんか？

なぞなぞスタッフ募集中！！

・活動内容 謎づくり イベント当日クルー みんなで謎解き

・活動頻度 月1~2回

(皆さんの予定を考慮して活動日は決定)



「飛びつく」ことが出来るのが大学生の特権だと思うんです。

今泉 勇人

Yuto Imaizumi

政治経済学部政治学科2年 WISH 306C

鵬志会 所属

団体紹介

鵬志会は1987年に設立された早稲田大学公認の政治サークルです。

鵬志会は、日本政治の現実に関心の軸足を置き、自らの足で社会に出て、自らの目と耳で実社会の動向を学ぶ機会を豊富に与えてくれる会です。そして「現場現実主義」「不偏不党」を理念として掲げ、偏見や思い込みに陥ることなく自身の頭で世の中を見つめる姿勢を追求しています。政界・財界の要人と関わる機会も多く、座学では決して得られない経験ができます。

議員インターンシップを活動の中心に据え、年に2回著名な講師をお呼びしての講演会、地方自治について地方議員の方々と語り合う清溪セミナーなど、政治の現場を様々な視点から学んでいます。

この団体に惹かれた理由は何ですか？

将来は学者になりたいと考えて早稲田大学に入学したんです。勉強以外では遊びのサークルと4年間頑張れることの2つの団体に入ろうと考えていました。そんなときに新歓に行ったのが鵬志会だったんです。その場で感じたことは、「学者になりたいが、現場に行かないとわからないことがある」ということでした。また、「学生として現場に接することが出来る機会は少ない」と考えたとき、鵬志会という「きっかけ」はありがたいものだと思ったんです。

今後やってみたいことはありますか？

まずは議員インターンとして議員連盟のお手伝い、関係各所への連絡をしっかりとやっていきたいです。また、鵬志会の事業として存在する北方領土事業にも携わっていきたいです。一般の身分では上陸できない地に足を踏み入れ、現地の方と交流してみたいです。最後に、今懇意にさせていただいている、日本と台湾を結ぶ「日台稲門会」の方をお願いして勉強会を開催したいと考えています。

どんなことをやってるんですか？

今は議員インターンに力を入れています。「長くそこにいる人と深くかかわること」僕は今、ある国会議員の下で秘書としてインターンしています。最初鵬志会では4人の深い関係がある政治家の中から選ぶことが出来るのですが、そこで得た人とのつながりから他の人をお願いして議員インターンをしている人もたくさんいます。最初の接触相手を見つけれられる点で鵬志会の存在意義はあると思います。また、社会人と会う機会も鵬志会を通して増えました。

最後にWISHerに一言！

きっかけは小さい事だったんです。でも、今僕は国会議員の秘書として多くの社会で活躍する方とたくさん関わることが出来ています。元の志とは違うが、とりあえず飛び込んでいき、機会をものにするという心構えが4年間の大学生活に求められて行くものだと思います。どれだけ早くそのことに気がつくかで大学生生活は大きく変わっていくものではないでしょうか。

高木彩名
今しかできな
いことを全て
全力で

日テレ報道局国際部のニュースアシスタント



きっかけは？

サークルの先輩からの紹介バイトです。メディア関係の仕事に興味があったので、テレビ局でバイトをしたいと思いました。1年生の3月からやっています。卒業まで続ける決まりなので覚悟を決めて応募しました。



どんな仕事をしているのですか？

情報番組の国際ニュースを作成する部で働いています。番組を作る記者さんがいて、その人から仕事をもらうのがNA(ニュースアシスタント)。例えばバンキシャ、ニュースevery、goingなどのニュース番組がありますよね。そういったニュース番組のうち、国際ニュースを扱う部署です。基本的な仕事はNBCやロイターといった海外の通信社から配信されているニュースの中から、指示されたテーマに沿って特定のニュースをピックアップして探してくるイメージ。

ピックアップして、通信社の素材から動画をダウンロードしたり、その英語の SCRIPT を和訳して印刷したりもします。素材の使用制限を確認するのも仕事に含まれます。間違えて使ってしまうと、放送事故にもなりかねないので、責任重大です。

面白いと思うときは？

報道は一分一秒遅れたらニュースができないっていう状況で、例えば報道の10分前にトランプが声明を出したりすると、自分が直前にやった仕事は10分後のニュースに出ることもある。それを考えると本当に責任重大な仕事だなと感じます。

あとテレビの現場を生で見るのは、とても面白いです。裏は本当にバタバタで、。ニュースって今まで見てなかったけど、今まで見てなかったのを後悔するくらい。裏でこんな努力があったのかって、。

あとは記者さんもバックグラウンドが豊かな人が多くて、そういう人たちとお話しができるのも貴重な機会ですね。

今後の目標はありますか？

もともと全然ニュースを見てなかったんで、これからは知識も身につけたいですね。最近はWISHのテレビにもBBCが導入されたので、海外ニュースをチェックしたりして、日々勉強です。

他にもこんな活動しています！

・ENJI

ファッションデワセダヲカエル』をコンセプトに発足したオール早稲田ファッション系出版団体

・Music Fan Club

ソウル・ファンク・ブルース・ロックなどの洋楽を中心に邦楽まで幅広く演奏するフリーバンド制バンドサークル

・中南米研究会(中南米音楽を演奏するサークル)

Ska、Rocksteady、Reggae、DubなどJamaicaの音楽を中心に、Calypso、Bossa Novなどの中南米音楽を演奏しているバンドサークル



BRILLIANT PINKS

912A 村上奈那



団体の紹介をお願いします！

早稲田公認で唯一の、女の子だけのインカレダンスサークルです。みんなダンスが大好きで、あとかわいい人も多いと思います！(笑)ダンスはヒップホップ、ロック、ガールズ、ジャズなどのジャンルを踊っています。初心者大歓迎なので、大学からダンスを始めた人も多くいますね。

どんな活動をしていますか？

まず、4月に新入生が約3倍の抽選を勝ち抜いて入部してきます。5月は6月の単独ライブに向けて練習を積み、8月からは早稲田祭に向けて練習をスタートします。10月には前月祭、11月は一大イベントの早稲田祭のメインステージでダンスを披露します！その後は学年ごとのチームで練習し12月のライブを迎え、3年生は引退となります。基本的に週3日練習があるのですが、試験期間はオフなど、両立しやすい環境です！

魅力は何ですか？

同期先輩後輩の仲の良さと、互いを自然と助け合える気遣いも魅力だと感じています。また、みんな本当にダンスに打ち込んでいて、サークルなのに部活のような真剣さもあると思います。みんな本当にダンスが大好きなので、楽しさと真剣さでダンスを通してみんなでキラキラ輝けるのが本当に魅力です！



最後に一言お願いします！

2017年度早稲田祭ステージでのダンスムービーがyoutubeにあるので、見てもらえたら嬉しいです。ヒップホップ(<https://youtu.be/16oli3BtUhU>)とロック(<https://youtu.be/gEmKN8KCXv8>)がおすすめです！

また、6月、早稲田祭、12月のライブもお待ちしています！

現早稲田セイリング、 元早稲田大学ヨット部

橋本匠平

727B

先進理工学部応用
化学科2年

ヨットがどんな競技 か教えてください！

よく誤解されるんですけど、漕ぐ船じゃなくて帆がついている船です！(笑)スタートからゴールまでのタイムを競います。錨を下した船を2艇並べ、その間の架空の線がスタートラインで全艇一斉スタートします。コースは様々で、海の上の風船を周回しゴールを目指す形式や直線でゴールを目指すものもあります。

なぜ大学時代ヨットを選んだ のですか？

大学入学前、早稲田大学で勉学以外にも、僕は4年間でこれをしたと自信をもって胸を張ってやり切る何かを探したいと考えていました。また、自然相手のスポーツが好きで、海という自然そのものに向き合うヨットに惹かれたことと、さらに大学でしか、今しかできないことは何だろうと自分に問いかけた時、ヨットがその僕にとってその解だったことが理由です。



ヨットってどう進む んですか？

ヨットは風を受けて進むため、風上には進めません。風上に対して45°~315°の間であればどの方向でも進めて、風上に対して90°と270°の向きが最もスピードが出ます。30~40km/h出ます！

魅力を教えてください！

ヨットは、海という大自然を相手にします。天気や場所、水深、波などにも左右されるため、自然を読み活動する冒険心、ワクワク感を感じることができるのが魅力です！自分が生きていると、肌で感じるができます！

最後に一言お願いします！

私は昔からの夢であるパイロットの夢を実現するため、部活動からサークルへシフトし、航空大学校への勉強に打ち込むことを決めました。しかし、部活動にチャレンジしたことは私にとって、スケジュールをギリギリまで詰めて自分に極限まで負荷をかけた経験、本当に厳しい環境下で1つの目標に向かってチームとしてやり遂げる経験といった、非常に大きな学びを得ました。チャレンジしたからこそ学びがあり、その学びが次に生きることを身を持って体感し、その中で自分が将来を見据えて本当に今すべきことは何か、どう取舍選択すべきなのかを真剣に考えるようになりました。

ヨットはとにかく大好きなので、もし聞きたいことがあったらお気軽に連絡してください！

寺本美結さん(国際教養学部2年生)は今「DEAR Asia Limited」というスタートアップ企業で現役早大生CEOの下、仮想通貨系の起業のお手伝いをしています。

どういう活動をしているの？

英訳(SNS投稿やホワイトペーパー)、事業開発、インフルエンサー囲み、SNS上で認知度アップさせる、等

どうやってその会社を見つけたの？

知り合いに(元WISHRAウシジマ)、何かスタートアップでバリバリ働けるところ、あるいは何かを始めようとしてる人いないかな?と相談したところ、知るカフェでレジェンド的に有名だった店長「コウタさん」と話をしてみたら?と繋いでくれたことがきっかけ。翌日の朝9:00にはコウタさんとカフェで話し、そのまま一緒に働かせてもらうことに。

寺本美結



その活動では何をしてるの？

まず概要的には: インフルエンサー、ユーザー、ブランドを繋ぐプラットフォームを形成し、Initial Coin Offering(ICO)という独自通貨発行を通じての資金調達でビジネスを回す。事業内容的にはこれから導入される様々なシステムを通じて、ライブコマース(インフルエンサーとライブで繋がっているながらショッピングができる)を楽しめるようになる予定。「インフルエンサーの活躍できる場所」に着眼点を置いている。

その中で私はホワイトペーパー(通常は白書と呼ばれる投資家向けの資料)の英訳や、事業開発そのものに携わったり、インフルエンサー集めの一環として我々が運営するインスタアカウント(@flair_dear-co)のモデルをキャスティングしたりしている。また、海外情報サイトにICO(資金調達)情報を掲載してもらうためのやり取りや、協力を依頼したい海外投資家のリストアップなども行った。SNSの情報発信も一部任されており、認知度アップに努めた。

きっかけは？

仮想通貨には元々興味が全くなく、システムも知らなかった。ただ、私はコウタさんの元で働かせてもらいたくて入った。



wish times

Miyu Teramoto is a second-year SILS student who is currently helping “DEAR ASIA Limited”, a virtual currency company run by a Waseda alumni.

How are you helping the company?

Translation (Social Media posts, White Paper), Business Development, Influencer, Increasing the company’s awareness on social media, etc.

How did you find out about the company?

I talked with my friend (former WISH RA Ushijima) if there’s any person doing a startup, and he suggested me to talk with the “Legend” of Shiru cafe, the owner of the shop, Kouta-san. The next morning, I talked with Kouta-san at the cafe, and decided to work for him.

What kind of work do you do at the company?

So, in general: to create a platform that connects influencer, user, and brand, and manage the business through raising funds through issuing its own currency called Initial Coin Offering(ICO). The business plan will be that through connecting various systems, we can enjoy Live commerce (we can shop while connected to influencer live). We focus on being able to utilize influencer.

Miyu Teramoto



I also cast models for their instagram account, which is one way for us to gather influencers.

I am also involved on translating the White Paper (documents for investors) to English, and general development of the company. I also help publish ICO information on international websites, and list up potential international investors we would like to cooperate with. Lastly, I spread information through SNS (social media).

How did you get interested in virtual currency?

I didn’t have any interest at all in virtual currency nor did I know anything about the system. I just asked Mr. Kouta to help him.



wish times

学生团体 OVAL JAPAN



霜野莉沙

OVALとは、どんな団体ですか？

「東アジアからのグローバル人材の輩出」をミッションに、1年に1度の国際ビジネスコンテストを企画している団体です。日本だけでなく、中国、韓国にも支部があり3か国で協力して企画を作り上げています。昨年は韓国の仁川でコンテストを開催し、今年は東京で開催予定です！

団体内では、広報活動を行うPR局、ビジネス知識を扱うケース局、渉外を行うFR内容を組み立てるプログラム局、HPのデザインなどを行うデザイン局、学生の管理を行うHR局、代表と副代表の所属する総務局の7つの局に分かれて活動をしており、東大で週に1度MTGを行っています。



霜野さんはどうやって団体を見つけ、入ったのですか？

もともと漢字や言語に興味があり、中国や韓国の人々と交流したいと考えていました。そして、インターネットを通してOVALを見つけ、ビジネスコンテストという新たなことに挑戦したいと思い、OVALに入りました。

その中で霜野さんは何をされているのですか？

以前はPR局で、OVALのことやイベントを記事で告知する局に所属して活動を行っており、いかに魅力的な文章を書き、人を集められるかということを考えていました。現在は総務局の「副代表」に選挙で選ばれ、主に中韓支部とのやり取りをしています。

OVALでのやりがいはどういったものですか？

OVALとしては、日中韓で協力して1つのものを作り上げることがやりがいです。そして自分の役割である副代表としては半年の見習い期間がありましたが、その期間で活動の中の問題を見つけて、その次1年の期間で自分たちがメインになり、解決できるということがやりがいに繋がると考えています。

半年後(2018年9月～)留学されるということですが、OVALでの経験をどう生かしていきたいと考えていますか？

OVALの経験から大学の留学プログラム「キャンパス・アジア」で北京大学へ1年間の留学に行くことを決めました。中国に1年行くことで、考え方や価値観が変わだろうと考えています。そして将来はOVALと留学の経験から、日中の架け橋になりながら、東洋の文化を守れる人になりたいと考えています。

早稲田大学放送研究会 805B 山下未来



どんなサークルに所属しているのですか？

早稲田大学放送研究会に所属しています。早稲田大学の三大サークル*のうちの1つです。放送研究会は色々な技術部やパートで成っています。映像、音響、照明、アナウンス、広報、進行などがあり、その中で自分がやりたいことが選べます。

どうやって探したのですか？

元々メディア系の仕事に興味があり、中学生の頃、志望大学を決める際にインターネットで見つけました。

その活動では具体的に何をしているのですか？

私は映像技術部に所属しているので、カメラを使って活動しています。早稲田祭をはじめとする様々なイベントで、パフォーマンスや企画を撮影しています。また外仕事といって、外部の団体を撮影する活動もしています。

心に残っているエピソードはありますか？

早稲田祭で友人が出るステージに、カメラ員として関わったことが一番心に残っています。友人がこのステージのためにどれほど頑張ったか考えると、本番中涙が止まりませんでした。

これからの大学生活はどう過ごしていこうと考えていますか？

まだ新学期が始まったばかりですが、1年生の頃に比べて2年生は時間に余裕があるなど感じています。1年生の頃は思う存分遊んだので、2年生は余った時間を、資格を取ったり留学したりと後悔のないよう有意義な時間にしたいです。



*早稲田大学3大サークルとは？…①早稲田大学放送研究会②早稲田大学広告研究会③早稲田祭運営スタッフのこと。 3つのサークル会員数の合計は1500人を超えるそう。